



## はじめに

今、安全で安心して暮らせる地域社会の実現が強く求められています。これを実現するためには、地域の皆さんが「自分のことは自分で守る。自分たちのまちは自分たちで守る。」という自主防犯意識を持ち、一体となつていろいろな防犯活動を進めていくことがとても大切です。皆さんができる防犯活動として手軽に誰でも参加できて、効果的な活動が防犯パトロールです。

人目があると、なかなか悪いことはできないものです。また、防犯パトロールは、犯人を捕まえる活動ではありません。パトロールをしている姿を見せたり、声をかけあうことにより、自然に地域のコミュニティが生まれ、犯罪の起きにくいまちができてきます。

このガイドブックは、これからパトロールをはじめようという方を対象に作成しましたが、既に活動を開始している皆さんにも、今後の活動の参考としていただければと思います。

まずは、あまり難しく考えずに、自分のことから「気楽に・気長に・危険なく」をモットーに始めてみては、いかがでしょうか。

大分県警察本部生活安全企画課長

# はじめでみませんか？ 防犯活動



## 基本的な心構え

### 気楽に..

気負わず、肩肘張らず日常生活の一部として気楽にやりましょう。愛犬の散歩やウォーキング、街角での立ち話、買い物などで腕章やタスキをつけているだけで犯罪の抑止効果があります。

### 気長に..

短期間では、パトロールの効果は実感できないものです。気長に続けていれば知らず知らずのうちに犯罪の起きにくい環境が作られます。息の長い活動にするためにも、無理のない活動を展開しましょう。

### 危険なく..

せっかくパトロールをしても事故にあつたり、怪我をしたのでは、継続が困難になってきます。危険なことをする必要は全くありません。危ないと思ったら警察に通報しましょう

## 目立つ服装でアピール

統一したベストやジャンパー、帽子、腕章、タスキ等をつけて「気をつけて帰るんだよ！」と積極的に声をかける姿は、「防犯対策に力を入れている地域」という「見える抑止効果」があります。



ジャンパー



帽子



横断旗



腕章



サインライト



ライト



## 活動拠点をつくりよう

活動拠点があれば、集合場所、情報交換、準備の場所などとして、活動が促進されます。また、団体の活動が確認されやすく、地域住民の協力が期待されます。自治会集会所、商店街の空き店舗、コミュニティセンター（公民館）、消防団等の拠点が考えられます。



## こんなことには注意してください

### 危険なことはしない！

パトロール中に、不審者や不審な車を見かけても無理な追跡等はないで、特徴やナンバーをチェックして警察に通報してください。事件を目撃したら、直ちに110番通報してください。警察では協働パトロールを行っています、警察署に相談してください。



### 交通事故に注意！

パトロール活動時には、反射テープや懐中電灯などを有効に活用し、運転者から見やすいように心がけ、交通事故に十分注意してください。

### プライバシーを尊重し、秘密を守る！

誰もが自分の家庭のことは干渉されたくないものです。パトロール中に知り得た他人のプライバシーは守りましょう。児童虐待などについては、警察署生活安全課に連絡してください。

### 分からないことがあれば！

パトロール活動上の注意点や地域で発生している犯罪を防ぐための方策など、分からないことがあれば、地元の交番や駐在所、警察署生活安全課に相談してください。

